

獅子島架橋基礎調査事業などに 2億5785万8千円追加

第4回長島町議会定例会

令和6年第4回長島町議会定例会が12月6日から18日までの13日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、獅子島架橋基礎調査事業や諸浦港埠頭、可動橋応急工事などに係る経費を盛り込んだ令和6年度一般会計予算案（2億5785万8千円追加、総額130億1341万8千円）が可決されました。

このほか、手数料条例や重度心身障害者医療費助成条例、子ども医療費助成条例の一部を改正する条例、地域防災計画の修正、過疎地域持続的発展計画の変更などを含む27議案と諸浦港埠頭可動橋改修工事（R6）請負契約の変更が可決され、長島町特産品直売施設ポテトハウス望陽及び長島物産館並びに長島町農山漁村体験施設の指定管理者の指定が否決されました。

今回追加された予算の主なものを紹介します。

令和6年度 12月補正予算 (単位:千円)		
総務課	令和7年度消防団員新規入団予定者活動服等購入	2,968
企画財政課	乗合バス等運行事業	3,882
地方創生課	夢追いふるさと長島寄付事業	54,001
町民保健課	国民健康保険基金積立金	79,372
福祉事務所	保育所等給食支援事業	4,265
耕地林務課	台風10号による農地、農業用施設などの災害復旧事業	82,300
建設課	獅子島架橋実現のための基礎調査事業	25,000
	諸浦港埠頭可動橋応急工事など	17,426
学校教育課	新年度教科書改正による中学校教員用指導書などの購入	11,779

水道中の有機フッ素化合物

令和6年11月29日に環境省より公表された、水道水において人体への影響が懸念される有機フッ素化合物（PFAS）『ピーファス』（※1）の調査結果で、本町は、1ヶ所あたり11ヶ所が検出されたと一部報道されました。

これは、同年9月に行われた水質検査で、町内32水源地のうち、一部の水源地から検出されたものです。

この数値は、国が人の健康に悪影響が生じないと定める1ヶ所あたり50ナノグラム（※2）を大きく下回っているため、飲料水として安心して使用できます。

詳しくは、環境省のホームページ（次のQRコード）から閲覧できます。



※1 PFASは、有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物の総称です。1万種類以上の物質があるとされ、その中でもペルフルオロオクタンズルホン酸（PFOS）（『ピーフォス』）、ペルフルオロオクタナ酸（PFOA）（『ピーフォア』）は、幅広い用途で使用されてきました。

これらの物質は、難分解性や高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、国内で規制やリスク管理に関する取り組みが進められています。

※2 体重50キログラムの人が一生涯にわたって毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準を基に設定されたもの。

問い合わせ先

役場水道課水道係
☎(86) 1114「直通」

